

好評を博した俳句相撲長府場所

風雅の繁茂を願って

会長 岡 昌子

生誕地・田耕の野山も春めいてまいりました。皆さま、お元気で過ごしてまいりました。あたたかいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は二つの新たな取り組みを行いました。その一つは、菊舎の旅の生涯をテーマとしたCDを制作したこと。一般公募から選ばれた歌詞の曲「聞いてみよ」と、私が作詞した「菊のしずく」などの三曲入りです。シンガーソングライター水本諭氏のライブで、この歌を聞かれた方から「歌詞に感動して菊舎を知りたくなりました」と、お電話を頂戴しました。

もう一つは、地元企業協賛のもと開催しました俳句相撲「長府場所」です。引き続き企画をとの皆さんのご要望にこたえ、本年は七月十八日（祝）海の日、菊舎の生誕地豊北町で俳句相撲「一つの場所」を開催いたします。

みんなの広場

菊舎顕彰会とともに

亀田 正史

退職を意識し始めた平成二十年の頃、リタイア後をどう過ごすか自問自答し、地元の歴史遺産を探访することに決め、書籍片手に各地の旧跡めぐりを始めた。

その折、田耕の田上菊舎、中山神社、蒙古塚、浜出祭の事を知り、田耕支所へ資料提供を依頼。素早い対応をいただき、早速、現地を訪ねる。車で親切に案内までして下さった。

菊舎生誕地の看板に「宝暦三年(1753)十月十四日、この地に生」とあり、新旧の暦の違いはあれ、菊舎と小生が同じ誕生日とわかり親近感を抱いた。そして、Y氏の口から「田耕には菊舎顕彰会があり、折角来られたので会長の岡さんに会ってみては」と勧められ、これも何かの御縁と会長宅を訪問した。初対面と思えぬフランクな歓待と、会員研修旅行も間近と聞き即座に入会を決めた。それからというもの、多くの人と知り合い楽しい学びの月日が経ち、老後を大いに謳歌している。

昨年六月には「菊舎ゆかりの地めぐり」で長良川鶺鴒や大垣など訪れた。八月には、俳句相撲長府場所に、「老後錦」という四股名をつけて参加したが、子どもたちも含めた素晴らしい企画で、いつもながら随所にまで配慮の行き届いた顕彰活動を、着実に実行している会であると感じ入っている。

そろそろ今後の生き方を思案中の方、菊舎顕彰会でご一緒しましょう。さまざまな方との出会いに交遊の輪が広がり愉快です。小生も会員の一人として、顕彰会を皆様とともに大きく発展させたいと思っています。 合掌

菊舎顕彰会会報

第16号
平成28年3月
発行
菊舎顕彰会

〒759-5512
山口県下関市豊北町田耕
電話083-783-0055
FAX 083-783-0055
e-mail
info@kikusha.com

第16号
平成28年3月
発行
菊舎顕彰会

〒759-5512
山口県下関市豊北町田耕
電話083-783-0055
FAX 083-783-0055
e-mail
info@kikusha.com

行事予定

- ◎ 総会 五月八日(日)十三時〜十五時 豊北町田耕促進センター
- ◎ 会員研修 「菊舎ゆかりの地めぐり・福山」六月二十四日・二十五日
- ◎ 企画 俳句相撲「一つの場所」ホテル西長門リゾート
- ◎ 七月十八日(祝)十三時半〜十六時
- ◎ 十九日(火)関連行事生誕地めぐりと菊舎掛軸展示会
- ◎ 十月十六日(日) 豊北町田耕促進センター



長府蜚遊苑に於ける俳句相撲「長府場所」

平成26年度菊舎顕彰会収支決算書

平成26年4月1日〜平成27年3月31日

収入の部		単位:円		備考
項目	予算額	決算額	増減	
前年度繰越	48,754	48,754	0	
会費	570,000	571,360	1,360	327人585口 (口座徴収料13,640)
事業収入	600,000	346,225	△253,775	研究ノート・菊舎慕情・句集
貯金利息	46	77	31	年2回
助成金	47,000	47,000	0	下関市27,000 田耕地区振興協議会20,000
雑収入	30,000	232,000	202,000	菊舎忌香料・祝儀・寄付
合計	1,295,800	1,245,416	△50,384	

支出の部		備考		
項目	予算額	決算額	増減	
会議費	20,000	34,149	14,149	総会・役員会
事業費	600,000	575,043	△24,957	研究ノート・会報 ホームページ管理
研修費	100,000	10,973	△89,027	研修下見
研究費	130,000	173,740	43,740	研究会
事務通信費	80,000	95,472	15,472	通信費・コピー・事務用品
交際費	20,000	13,000	△7,000	祝儀・香典
借入返済	300,000	300,000	0	田上菊舎句集
雑費	30,000	38,760	8,760	文化協会会費・交通費他
予備費	15,800	0	△15,800	
次年度繰越		4,279	4,279	
合計	1,295,800	1,245,416	△50,384	

詠んで歌ってなるほど菊舎

八月三十日、長府製作所記念館蜚遊苑を借りての企画「詠んで歌ってなるほど菊舎」は、ことのほか好評でした。特に、俳句相撲は珍しさも手伝って、たちまち参加者の心を捉えたようです。

会長のこだわりで、行司は烏帽子に袴姿。呼び出しの衣装は勿論、進行をつかさどる総てのスタッフが、法被に草履ばきという凝りようでした。

お客を含めてすべての人が審査員。呼び出しに促されて東西から勝負の俳句が土俵に上がり、緊張の空気が流れた次の瞬間、行司の「はっけよい、のこったのこつた！」のするどい声が土俵上に響き、勝ち名乗りが挙げられるとたちまち会場の空気が和らぐのです。緊張と弛緩を繰り返しながら、参加者全員が楽しんだ企画でした。

当日発表されたCD「菊のしずく」と併せて、寄せられた感想の一部をご紹介します。

俳句相撲に寄せられた感想

◎ これからも俳句相撲の巡業が恒例となりませうようご尽力を！

◎ 俳句はおもしろく、楽しく盛り上がった！

◎ 横綱の賞品にももらった俳句手帳に毎日一句書き込んでいきたい！

◎ CDに寄せられた感想

◎ 菊舎の自在な人生を穏やかにうたいあげて見事！

◎ 私の毎日のテーマソングになります！

◎ 歌詞押しながら心ほのぼののひと時です！



編集後記

東北大地震の日が近づきました。まだ我が家へ帰りたいたくても帰れない人たちが殆ど。「観人もなき折も照らしてよ冬の月」菊舎ずっと関心をもって照らし続けたいものです。 佑

♪菊のしずく♪
詞 岡 昌子
曲 水本 諭

◎ 一泊二日研修 六月二十四日(金)〜二十五日(土)

〈行先〉 鞆の浦散策・対潮楼・沼名前神社・宿 鷗風亭
下津井港 藤戸寺・福山城・広島県立歴史博物館

〈締切〉 五月末日 三十五名 新幹線・貸切バス

〈参加費〉 四五、〇〇〇円 奮ってご参加ください！

―希望者には詳細お知らせいたします―